



2026 年 10 月 30 日

各 位

会社名 株式会社テクノロジーズ
代表者名 代表取締役社長 良原 広樹
(コード番号：5 2 4 8 東証グロース)
問合わせ先 取締役経営管理部長 宮内 駿
TEL. 03-6432-7524

(開示事項の変更) 連結子会社の異動に関するお知らせ

当社は、2026 年 10 月 30 日開催の取締役会において、当社が保有する株式会社エコ革（以下「エコ革」といいます。）の全株式をエコ革が取得すること（以下「本譲渡」といいます。）を決議いたしました。これに伴い、エコ革は当社の連結子会社から除外される予定です。なお、当社は、エコ革株式を段階的に追加取得し、最終的に全株式を取得する方針を公表しておりましたが、本譲渡の決定に伴い、当該方針を変更いたしますので、併せてお知らせいたします。なお、当社グループとエコ革の間に係争やその他両者間における対立関係も生じておらず、本譲渡は、両社間の協議及び合意に基づき実施するものであります。

記

1. 株式譲渡の理由及び経緯

エコ革は、当社の連結子会社として再エネソリューション事業（主に太陽光設備や蓄電池設備の販売等）を展開してまいりました。当社はエコ革株式の 34%を保有するとともに、段階的な追加取得により最終的に 100%子会社化する方針を公表し、同社事業の拡大に取り組んでまいりました。

一方、当社グループを取り巻く事業環境及び資本市場環境の変化を踏まえ、経営資源の選択と集中、財務健全性の向上、資本効率及び事業ポートフォリオの最適化について継続的に検討してまいりました。また、2026 年 8 月にはリユーステクノロジー事業を営む新会社を連結子会社として迎え入れるなど、当社グループの事業構成も変化しております。

こうした状況を踏まえ、エコ革についても、従前公表していた 100%子会社化を前提とせず、当社グループにおける保有意義、将来の投資負担、資本効率その他の諸要素を総合的に勘案し、保有継続、追加取得及び株式譲渡を含む複数の選択肢について検討してまいりました。

具体的には、保有継続については、エコ革の事業成長に伴う収益機会を引き続き享受できる一方、法令等の規制による事業リスクが継続する点を検討しました。追加取得については、経営・事業運営の一体化を進められる一方、株式取得資金及び取得後の事業投資に伴う資金負担を考慮しました。株式譲渡については、将来の株主としての収益機会を失う一方、投下資本の回収、将来の資金負担の抑制が見込まれる点を評価しました。

その結果、当社がエコ革株式を追加取得し、同社の開発・事業創出機能を含む事業全体を継続的に保有するよりも、エコ革自身が当社保有株式の全部を自己株式として取得することが、当社グループ及びエコ革の双方にとって資本効率及び企業価値の向上に資すると判断いたしました。本譲渡に伴い回収する資金については、今後の株主優待費用、運転資金その他の事業活動に充当する予定です。

2. 今後の再エネソリューション事業について

本譲渡後も、当社グループは再エネソリューション事業から撤退するものではなく、蓄電池設備の保有・運用及び蓄電池設備等の販売関連事業を継続してまいります。また、エコ革及びその子会社との関係については今後検討してまいります。

また、2026 年 9 月 25 日付の適時開示のとおり、当社は栃木県における蓄電池設備の取得を決議しており、同事業への投資も継続してまいります。

今後も、当社グループの成長を支えるストック型収益の確保が期待できる蓄電案件等については、事業性及び資本効率を精査した上で投資を検討してまいります。

案件の開発や事業創出に伴う継続的な資金負担及び事業リスクを抑制しつつ、当社グループの顧客基盤、営業力及び販売ネットワークを活用し、優良な案件及び商材の販売機会を機動的に取り込むことで、資本効率を重視した事業運営を進めてまいります。

3. 異動する子会社の概要

(1)商号	株式会社エコ革	
(2)所在地	栃木県佐野市高萩町 1322-9	
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役 伊藤 繁三	
(4)主 な 事 業 内 容	産業用太陽光発電、太陽光設備のメンテナンス、売電事業、土地の売買及び賃貸	
(5)資 本 金 の 額	1 億円	
(6)設 立 年 月 日	2013 年 10 月 29 日	
(7)大株主の状況及び持分比率	当社 34% 株式会社エコ革アセット 66%	
(8)上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社が当該会社の発行済株式の 34%を保有しております。
	人的関係	当社取締役 2 名、監査役 1 名が取締役及び監査役を兼務しておりますが、本譲渡に伴い辞任する予定です。
	取引関係	当社はエコ革に対し、債務がありましたが、これらを本譲渡代金と合わせて合意相殺し、差引額を 10 分割により回収する予定です。

(9) 当該会社の最近 3 年間の財政状態及び経営成績

決算期	2023 年 9 月期	2024 年 9 月期	2025 年 9 月期
純資産	3,682 百万円	4,303 百万円	4,880 百万円
総資産	15,763 百万円	16,310 百万円	17,308 百万円
売上高	5,032 百万円	10,928 百万円	9,808 百万円
営業利益	467 百万円	1,030 百万円	1,700 百万円
経常利益	325 百万円	981 百万円	1,583 百万円
当期純利益	△913 百万円	623 百万円	967 百万円
配当金の総額	420 百万円	420 百万円	420 百万円

(参考) エコ革を通じて連結している会社の概要

(1) 商号	合同会社小美玉パワー1号
(2) 所在地	東京都世田谷区
(3) 主な事業内容	再エネソリューション事業
(4) 資本金又は出資金	11,000 千円
(5) エコ革との関係	エコ革の匿名組合出資金額 11,000 千円。エコ革を通じて当社の連結範囲に含まれており、本譲渡に伴い連結範囲から除外される予定です。

4. 自己株式の取得主体（株式会社エコ革）の概要

「3. 異動する子会社の概要」を参照してください。

5. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

- (1) 異動前の所有株式数：3,400 株（所有割合 34.0%、議決権割合 34.0%）
- (2) 取得株式数：3,400 株
- (3) 本譲渡価額：39 億円の評価額の 34%として 1,326 百万円
- (4) 異動後の所有株式数：0 株（所有割合 0%、議決権割合 0%）
- (5) 本譲渡後、エコ革は 3,400 株（発行済株式総数の 34.0%）を自己株式として保有します。株式会社エコ革アセットが保有する 6,600 株（同 66.0%）に変更はありませんが、自己株式には議決権がないため、同社の議決権割合は 100%となります。

（注）本譲渡価額は、当社及びエコ革から独立した第三者算定機関による株式価値算定結果を踏まえ、エコ革の財政状態、業績、将来の事業見通しその他の諸条件を総合的に勘案の上、エコ革との協議により決定しております。当社取締役会においても、当該算定結果が第三社算定期間による株式価値算定結果の範囲内に含まれること等を踏まえ、本譲渡価額は妥当であると判断しております。

6. 日程

(1)取締役会決議日	2026 年 10 月 30 日
(2)本譲渡契約締結日	2026 年 10 月 30 日
(3)本譲渡実行日	2026 年 11 月 1 日
(4)連結除外予定日	2026 年 11 月 1 日
(5)支払条件	10 回分割払い。初回 2026 年 10 月 30 日、最終回 2027 年 7 月 30 日。

（注）エコ革による株式取得は、会社法上必要な手続の完了及び分配可能額に係る要件の充足を前提としております。

7. 今後の見通し

本譲渡の実行に伴い、エコ革及び同社を通じて当社の連結範囲に含まれている子会社等は、当社の連結範囲から除外される予定です。

また、エコ革及び同社の子会社等の資産及び負債が当社の連結貸借対照表から除外されることにより、当社グループの総資産及び負債は減少し、自己資本比率の改善を見込んでおります。

当社がエコ革株式の取得に関連して株式会社東日本銀行から調達した借入金等については、2026 年 10 月 1 日に返済済みであり、当該借入金等に係るエコ革による債務保証も解除されております。本譲渡に伴う回収資金は、今後の運転資金その他の事業活動に充当する予定です。

2027 年 1 月期連結業績予想につきましては、本日公表いたしました「2027 年 1 月期連結業績予想の公表に関するお知らせ」をご参照ください。なお、本譲渡に伴う関係会社株式売却損益及び税金費用等の会計上の影響につきましては、監査法人等との確認を進めており、確定次第、必要な開示を行ってまいります。

以上